

北九州都市圏域構成市町の首長による共同イクボス宣言について

本市と近隣 16 市町で構成する「北九州都市圏域」においては、連携中枢都市圏ビジョンを作成し、連携事業を推進しています。

この度、連携中枢都市圏ビジョンに掲載する連携事業の取組みとして、北九州都市圏域構成市町の首長による「共同イクボス宣言」を実施することになりましたので報告します。

記

1 連携中枢都市圏ビジョンでの位置付け

連携中枢都市圏ビジョンの第 1 次改訂で追加する「働き方改革推進事業」の取組みのひとつとして実施します。

2 北九州都市圏域による連携の趣旨

(1) ワーク・ライフ・バランスの推進は、効率よく働く意識・工夫の向上や、職場外の人的交流・自己啓発等を通じ、企業・団体の生産性向上や従業員の人材育成、さらには活発な地域活動を促す効果があります。

したがって、「働き方の見直し」によるワーク・ライフ・バランスの実現は、北九州都市圏域が目指す「住みやすく、人を惹きつける圏域」の実現に近づく手段となるものです。

(2) 働き方の見直しを進めるには、働く人の意識改革や行動変容を促す必要があり、組織のトップ自らが現状打破に向けた行動をとり、かつ、組織間の連携した活動による成功事例の共有や組織内外への発信力を高めることが重要です。

(3) このため、北九州都市圏域においても共同イクボス宣言を行うとともに、合同研修等の連携事業により、圏域全体の働き方の見直しを促進します。

なお、全国でイクボス宣言を行う自治体が増えていますが、相当の人口規模と中核性を備えた「連携中枢都市圏」全体でのイクボス宣言は全国初であり、対外的にもアピールしながら活力ある拠点形成に向け取り組んでいきます。

3 共同イクボス宣言文

別紙のとおり

4 署名式概要

- (1) 日時 平成29年5月9日(火) 10:30~12:00
(平成29年度第1回北九州都市圏域トップ会議に引き続き実施)
- (2) 会場 ミクニワールドスタジアム北九州 特別会議室
- (3) 内容 ・イクボスセミナー(講師: NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 副代表理事 小津智一氏)
・共同イクボス宣言 署名式

北九州都市圏域 共同イクボス宣言

平成29年5月9日

私たち北九州都市圏域の首長は、働き方の見直しを進め、職員のワーク・ライフ・バランスを支援することを通じて、誰もが活躍できる組織の実現を図るとともに、自らも率先して仕事と私生活を充実させるイクボスになります。

そして、自組織で得た成果やノウハウを企業等へも広げ、住みやすく人を惹きつける魅力的な北九州都市圏域となるよう取り組みます。

共同イクボス宣言時の写真

(ミクニワールドスタジアム北九州のピッチサイドで撮影予定)

イメージ

北九州市長

北橋 健治

行橋市長

田中 純

中間市長

松下 俊男

芦屋町長

波多野 茂丸

岡垣町長

宮内 實生

小竹町長

松尾 勝徳

香春町長

加治 忠一

みやこ町長

井上 幸春

築上町長

新川 久三

直方市長

壬生 隆明

豊前市長

後藤 元秀

宮若市長

有吉 哲信

水巻町長

美浦 喜明

遠賀町長

原田 正武

鞍手町長

徳島 真次

劬田町長

吉廣 啓子

上毛町長

坪根 秀介